

オンデマンド研修・自己確認シート

[防災を学ぶ必要性を考える]

- 災害のときには、まず自分で身を守り、家族がいる場合は家族同士で助け合うことが必要。これを という。
- 家族以外に、地域やコミュニティといった周囲の人たち同士が協力して助け合うことを という。
- 市町村や消防、県や警察、国や自衛隊といった公的機関による救助や援助は という。
- 一人ひとりが は で守る、 の地域は で守るという考えを持ち、日頃から災害に備えておくことが重要。
- 天災は忘れた頃にやってくる。だからこそ、 を忘れずに日頃の備えをすることが大切。